

**藤井寺再発見
修羅出土30周年記念フェスタのお知らせ**

日時：平成20年7月6日（日）入場無料

場所：パープル小ホール

内容：

- ★ 午前の部 午前10時～
 - ◇修羅出土30周年記念座談会
 - ～修羅出土当時の関係者を中心～
- ★ 午後の部 午後1時30分～
 - ◇紙芝居「とべとベルカ」
 - ～いのまなりものがたり～
 - ◇マンドリンアンサンブル「かわちマンドリーノ」演奏

申込問合せ先：藤井寺市観光協会 電話 939-7047
 申込期間：平成20年6月2日（月）～6月27日（金）
 人 数：各100名（午前の部・午後の部別にお申し込み下さい）
定員になり次第締め切ります



岡ミサンザイ古墳(仲哀天皇陵) 写真提供 保田紀元

百舌鳥・古市「巨大古墳群」世界遺産登録に向けて（1）

□ 世界遺産登録推進チーム（藤井寺市観光ボランティアガイドの会内）の動き
 藤井寺市民の皆さんに、世界遺産登録運動の意義を理解してもらう為、息のながい地道な運動を展開していく、チームメンバー各自の研鑽を深めつつ提案書に盛られている古市古墳群44古墳を実地に検証する。四季の古墳写真集パネルを作成し、市内要所（市庁舎・公共施設・学校等）に展示し市民の方々に关心を持っていただく。皆さんと共に取り組み展開していかたいと思います。

※ 古市古墳群 (藤井寺市・羽曳野市に広がる)
 東西 4K ・ 南北 4K の範囲に広がる
 前方後円墳 20基 ・ 円墳 7基 ・ 方墳 17基
 4世紀後半から6世紀前半に造られている



藤井寺市観光ボランティアの会 会報

〒583-0027 藤井寺市岡 1-2-16 (藤井寺商工会館内・観光協会)

TEL 072-939-7047

FAX 072-952-3118

創刊号の発刊にあたって

藤井寺市長 国下和男

本市では、遣唐留学生「井真成」を含めまして、市内に数多くある神社・仏閣や世界文化遺産暫定リストへの登録申請を行いました白舌鳥・古市古墳群等の歴史遺産をいかに活用していくかを検討し、積極的に観光振興施策を展開していきたいと考えております。

そのためには、本市の地域性に根ざした豊富な観光ノウハウを有する藤井寺市商工会・藤井寺市観光協会・藤井寺市観光ボランティアの会の皆様方のご協力を得ることが必要となってまいります。

私は、行政と皆様方との協働によりこうした事業展開を推し進めてまいりたいと考えており、貴会のこれからますますのご活躍を期待しているところでございます。

最後になりましたが、藤井寺市観光ボランティアの会の会報誌の発刊、まことにおめでとうございます。

藤井寺市観光協会会长 岡本勝彦
 この度、「観光ボランティアの会」が会報を発刊されるにあたりまして一言ご挨拶申しあげます。

平成16年に中国の西安にて藤井寺市出身と推定される遣唐留学生「井真成」の墓誌が発見され、関係各位のご尽力により藤井寺市に墓誌の里帰りが平成17年に成功いたしました。この里帰り計画を機に「藤井寺市観光ボランティアの会」が平成17年9月に発足されました。

以来、藤井寺市の観光案内に積極的に取り組まれ「縁と史跡の町・藤井寺」を広く市内外の方々にPRして頂いております。

最近では、他市から来られる方々、さらには遠方から来られる方々が増え観光案内の需要も益々増加しており、その活動の重要性は高まる一方であります。

このような活動は市内観光の活性化はもとより、藤井寺市の商工業発展に大きく貢献している事は言うまでもありません。地域商工業の発展を目的とする商工会と致しましても、そのご尽力には、この場をお借り致しまして心より感謝を申し上げます。

この歴史ある街「藤井寺」をもっと多くの方々に知っていただく為には、「藤井寺市観光ボランティアの会」のご協力は絶対であり、今後もその活動は大きく期待されているところであります。

今後とも藤井寺市の観光活性化や藤井寺市のPRにより一層取り組んで頂けますようお願い申し上げまして私の発刊のことばとさせて頂きます。

近年、全国各地にこのようなガイド活動が活発になっており、最近では地域の紹介にとどまらず地域づくりに貢献するなど、観光ボランティアガイドの活躍が地域の活性化や交流に果たす役割の重要性は、ますます高まっています。

「おもてなしの心」を大切にしながら藤井寺市を訪れる人々に喜んでいただけることを糧に、日頃から地域を知る努力や新たな知識の習得に努め、日々、活動に取り組んでいただきますようお願い致します。

最後に「観光ボランティアの会」の今後ますますの御活躍をお祈り申し上げまして私の挨拶とさせて頂きます。